



協同ショートニュース



2020. 7月号 No.199



広島医療生協協同短期入所事業所

TEL 225-7188

FAX 225-7189

夏本番を迎えようとする中、体調の変化にも気を付けていきたい時期です。新型コロナウイルスの猛威も、下火にはなって参りましたが、いまだに潜んでいる見えない敵とショートステイも力を入れて予防しております。

ご家族様をはじめ皆様には、朝の検温・面会制限など大変ご迷惑お掛けしております。ご協力頂きまして有難う御座います。

5月25日には、全国で緊急事態宣言は解除されましたが、他県への移動制限がなくなりますと 第2波・第3波と感染の増える危険性も拭い去れません。

ショートステイではもうしばらく、ご家族様の面会制限を続けたいと考えております。

どうしても・・・とおっしゃられる際は、スタッフに一声頂けたらと思います。

スタッフ一同、他県への不要な外出・1作業1手洗いの徹底・3密を避ける行動に日々気を付けて生活をしております。

皆様の健康第一に、ご協力宜しくお願い致します。



てるてる坊主の作成風景

梅雨入り

「今年の雨はどうなんかね？」
「大雨にならんじゃあいいね」
「可愛いのができたよ」など、
楽しいひと時を過ごしました。



いろんな顔のてるてる坊主
みんな可愛いですね～。

あしたてんきになーれ



♪おやつを紹介♪

ショートステイでは、厨房スタッフの手作りおやつや、昔食べた懐かしのおやつなど15時に提供しております。

食事とのバランスや季節感あふれる物を用意しています。

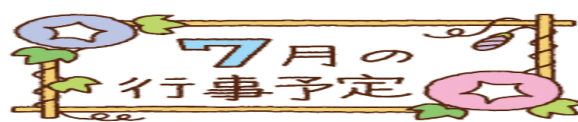


※おやつを持って来られる方をお願いです

ショートステイでは、カロリー制限がある利用者様も御利用されています。他の利用者様に持参したおやつを配る行為は、控えて頂きますよう宜しくお願い致します。

また、チョコレートや飴をのどに詰まらせてしまわれた事例もありますので極力 持参されないようお願い致します。

ご協力のほど、よろしくお願い致します。



七夕の飾りつけから楽しみたいと思います。

どんなお願い事をされるか？ 8月のニュースをお楽しみに



只今、夏祭りを企画しています。

コロナの影響で外部からの催しは、難しいですが、暑い夏を吹き飛ばす企画になっています。



新しいカラオケを購入

カラオケの大好きな利用者様が、待ちに待ったカラオケセットが届きました。



日頃唄い慣れたのどを生かして
しながら、NOKののど自慢が始まりました。
『二輪草』『おもいで酒』などの演歌から歌謡
曲まで、いろんな歌をご披露頂いています。
デュエットなど笑顔で歌い上げておられたりと
華やかな午後のひと時をみんなで過ごしています。



暮らしの注意点

看護師よりこれらの時期に注意しておきたいことを
暮らしのヒントにして頂けると毎月、お送り致します。




広島医療生協からのお知らせ

広島医療生協では地域に根差した医療・介護を目指しています。
新型コロナウイルスの為、面会制限をさせていただいており、本来なら
一人一人の方に直接お願いの声掛けが出来ないのが心苦しく思っております。
文面ではございますがご協力をよろしくお願い致します。

- 広島医療生協では、出資金の加入・増資のお願いの強化月間です。
- 「協同ショートステイ」をご利用の皆様には是非、組合員の加入・増資のお願いをしています。
- 出資金は1口（千円）から可能です。
（尚、毎月の積立（千円から）の方法もあります）

ぜひ、増資の御協力をよろしくお願いいたします。
出資についてのご不明な点などは、職員までご相談ください！！

これからの時期はやはり、『熱中症』に気を付けて下さい。
ニュースでもちらほら耳にされるようになりました。 今年は例年とは違い、マスクを着けて
生活する時間が多いと思います。
そこで、注意しておきたいポイントです。

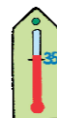
 マスクを着けていると口を布が覆っているため鼻や口が呼吸により潤っていると感じてしま
います。

ですが、暑さや湿度により体の水分が蒸発し 体内の水分・塩分バランスが崩れて体温調節が
出来なくなることで起きてしまいます。

『体が火照って暑いのに汗が出ない』『大量の汗をかいている』時などは要注意！！
急に気温が上昇した日は特に気を付けましょう。

※具体的な症状として・・・

- ①めまいや立ちくらみ、手足の筋肉の痛み、大量の汗など
- ②頭痛や吐き気、体に力が入らない、ボーッとするなど
- ③呼びかけに対する反応や会話がおかしい、痙攣やきちんと歩けないなど



◎具体的な対策として

涼しい場所に移動し安静な状態にする。 体を締め付けている衣類をゆるめ、場合によっ
て服を脱がすことも重要です。
また、水や氷、保冷剤などで首・脇の下、太ももの付け根を冷やすなどして体の熱を逃がす。
意識がない重度の熱中症の症状が見られた場合、水分を摂取することが出来ないので、
上記の対処を素早く行うとともに、すぐに救急車を呼びましょう。

熱中症は「日中の炎天下」だけで起こるものではありません。室内で、または夜間に起きる
ケースも多く、熱のこもりやすい布団の中でも起きるのです。

やはり1番の対処方法は、継続して水分を取る事でしょう。
1日1400～2000mlの水分は必要です。水分摂取は少量ずつを頻回に・・・が鉄則
発熱・下痢・嘔吐などの脱水の原因となる症状に注意です。
暑い夏を元気に乗り越えましょう。

持ち物に名前をお願いします



冬物から夏物にどんどん入れ替えをされるようになりました。
これを機会にもう一度、持ち物の名前の記入を確認して
下さい。



(いつも食事を提供して下さる、調理師さんに伺いました。)

ミネラルを上手にとる方法として・・・

夏場で食欲も落ちてしまう時にも上手に、ミネラル
補給するのにいいのが、『ワカメ（海藻）の酢の物』
冷蔵庫でひんやりさせてダシを効かせた酢の物に
すると、むせやすい方にも食べやすいですよ。

